

TEL:0467-75-0004(代表)



中之宫 美川市土 令和7年(皇紀2685年

8 友引 9 先負 10 仏滅 11 大安 12 ^{赤口} 13 ^{先勝} 14 ^{友引} 15 ^{先負} 16 ^{仏滅} 17 ^{大安} 18 ^{赤口}

 $19^{\, ext{f.ii}}$ $20^{\, ext{t.j.}}$ $21^{\, ext{f.j.}}$ $22^{\, ext{L.ii}}$ $23^{\, ext{t.j.}}$ $24^{\, ext{f.i.j.}}$ $25^{\, ext{f.ii}}$

 $26^{\, ext{kf}}$ $27^{\, ext{th}}$ $28^{\, ext{Lix}}$ $29^{\, ext{th}}$ $30^{\, ext{kf}}$ $31^{\, ext{th}}$

5 友引 先負 年参講大祭 卯

年参講大祭 13 for 14 fix 15 for 16 for 17 law 18 for 19 for 18 for 19 for 18 for 19 for 18 for 19 for 1

 22^{fig} 23^{lim} 24^{tg} 25^{fig} 26^{fig}

睦月~むっき

月

4 先負 7 先勝 友引

 $22_{\scriptscriptstyle au_{\scriptscriptstyle
m AB}}^{\scriptscriptstyle
m fh} 23^{\scriptscriptstyle
m Mik} 24^{\scriptscriptstyle
m TS} 25^{\scriptscriptstyle
m fh} 26^{\scriptscriptstyle
m fh}$

27 友引 28 先負 29 仏滅 30 大安 31 赤口

3 先勝 赤口

16 友引 17 先負 18 仏滅

21 [£] 22 ^{$^{\text{L}}$} 23 $^{^{\text{L}}}$ 24 $^{^{\text{E}}}$ 25 $^{^{\text{E}}}$

 $26^{\, ext{kg}}$ $27^{\, ext{th}}$ $28^{\, ext{Lik}}$ $29^{\, ext{th}}$ $30^{\, ext{th}}$ $31^{\, ext{th}}$

9 赤口 10 ^{先勝} 11 ^{友引} 12 ^{先負} 13 ^{仏滅} 14 ^{大安} 15 ^{赤口}

 $16^{\, ext{f.BB}}$ $17^{\, ext{z.J.}}$ $18^{\, ext{f.f.}}_{\, ext{NN}}$ $19^{\, ext{L.M}}$ $20^{\, ext{t.g.}}$ $21^{\, ext{f.D.}}$ $22^{\, ext{f.BB}}$

23 友引 24 先負 25 仏滅 26 大安 27 赤口 28 友引

天長祭 友引 憲法記念日

4 仏滅 立夏 みどりの日 こどもの日 $12^{\, ext{ iny fight}}$ $14^{\, ext{ iny fight}}$ $15^{\, ext{ iny fight}}$ $16^{\, ext{ iny Kight}}$

18 赤口 19 先勝 20 友引 21 先負 22 仏滅 23 大安 24 赤口

 $26^{\, ext{kgl}}$ $27^{\, ext{tg}}$ $28^{\, ext{kpl}}$ $29^{\, ext{kgl}}$ $30^{\, ext{kgl}}$ $31^{\, ext{kgl}}$

2 友引 先勝

赤口

17 to 18 for 19 fixed 20 for 21 fixed 22 larger 23 fixed 23

 $_{-24~ imes 1}$ 25 th $_{-26}$ 26 lum $_{-27}$ th $_{-28}$ th $_{-29}$ th $_{-28}$ $_{-28}$ th $_{-29}$ th $_{-28}$

16 大安 17 赤口 18 先勝 19 友引 20 仏滅 21 大安

 24^{kg} 25^{kg} 26^{kg} 27^{kg} 28^{kg} 新嘗祭 **振替休日 振替休日**

〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 https://samukawajinjya.jp



 9 to 10 th 11 th 12 th 13 th 14 th 15 th

16 赤口 17 先勝 18 友引 19 先負 20 仏滅 21 大安 22 赤口

 $_{-23}$ 先勝 $_{-24}$ 友引 $_{-25}$ 先負 $_{-26}$ 化減 $_{-27}$ 大安 $_{-28}$ 赤口 $_{-29}$ 先負 30 仏滅 31 大安

3 赤口 4 先勝 7 大安 友引

9 赤口 10 先勝 11 友引 12 先負 13 仏滅 14 大安

 $16^{\, ext{fib}}$ $17^{\, ext{follow}}$ $18^{\, ext{fig}}$ $19^{\, ext{lim}}$ $20^{\, ext{tg}}$ $21^{\, ext{fig}}$

22 th 23 th 24 th 25 th 26 th 27 th 28 th

(芽の輪神事)

4 先勝 3 赤口 1 仏滅 7 大安 8 大安 9 赤口 10 先勝 11 友引 12 先負 13 仏滅 長

 4^{-} * 2 仏滅 3 大安

8 仏滅 9 大安 10 赤口 11 先勝 12 友引 13 先負

 $15^{ ext{ tg}}$ $16^{ ext{ fin}}$ $17^{ ext{ fib}}$ $18^{ ext{ fin}}$ $19^{ ext{ fib}}$ $20^{ ext{ tg}}$

 $21^{\text{ AD}}$ $22^{\text{ LBB}}$ $23^{\text{ KB}}$ $24^{\text{ LB}}$ $25^{\text{ LAB}}$ $26^{\text{ LB}}$ $27^{\text{ AD}}$

師走大祓式

1月1日 八方除祭 元旦祈祷祭 · 歲旦祭

午前0時、新年の幕開けと同時に、地 相・家相・方位・日柄などに由来する1 年の災禍を除き、氏子崇敬者の隆昌、 国家の安泰と世界の平和を祈る。

1月2日 追儺祭

追儺とは"鬼やらい"とも呼ばれ、年頭 にあたり1年の災難を除く神事。午後8 時、古式に則り、追儺の神事が浄闇の 境内で斎行される。

1月3日 元始祭

皇位の元始を寿ぎ、皇室の弥栄と国 家国民の繁栄を祈る。 むさゆみさい

1月8日 武佐弓祭

祭場にかけた古式の的に、禰宜2名 が神歌を唱え、交互に3度矢を射って、3月春分の日宮山役員改選奉告祭 その年の吉凶を占う。

2月節分の日 節分祭 御神前にて追儺板を打ち豆撒神事が

行われ、続いて年男・年女により福豆 がまかれ、厄年の邪気を祓う。

日本国の建国を奉祝して、皇室国家 の弥栄と氏子崇敬者の発展を祈る。

2月17日 祈年祭 (田打舞神事)

五穀豊穣と産業の振興を祈る春祭。 神職・社人が伝来の翁の古面を被り、 神楽歌を謡って舞い、豊年を祈る。

2月23日 天長祭

天皇陛下御生誕の日を、氏子崇敬者 と共にお祝いし、皇室の弥栄を祈る。

宮山地区の役員交代を御神前にお いて奉告する祭典。

繁栄を祈る。

大磯町国府の神揃山へ一之宮寒川神 田を耕し、種子を蒔く所作をしながら、社、二之宮川勾神社、三之宮此々多神 社、四之宮前鳥神社、平塚八幡宮の5 社が参集し、国家安泰、五穀豊穣を祈 願する。昭和53年6月神奈川県無形 民俗文化財に指定。

謝し、一層の御加護を祈る祭典。

4月29日 昭和祭

5月5日 國府祭

霜

6月30日 水無月大祓式(茅の輪神事)

人形に身の穢れをうつし清め、御社頭 に設けた茅の輪をくぐることにより、罪 穢をとりのぞき、心身を清める。

する講員一同が参拝して、御神徳に感えるための祭典。 7月海の日 浜降祭 夜明け前、神輿が社頭を発ち、寒川・

歴史ある浜降祭祭典日を永く後世に伝

昭和の日にあたり昭和天皇の聖徳大 茅ヶ崎の各神社の神輿が茅ヶ崎南湖 業を景仰し、皇室の弥栄と国家国民のの浜に参集し、午前7時祭典が行われ 9月19日 流鏑馬神事 る。曉の渚に旭光を浴びて、十数万人 の群集の中を約40基の神輿が乱舞す るその様は壮観である。昭和53年6月 神奈川県無形民俗文化財指定。

海の日の翌日 虫送り祭 丹精込めた田畑の作物を虫害や天災

から守り、豊かな稔りを祈念する。

8月15日 平和祈願祭 終戦記念日の正午、末社宮山神社境 内に建つ平和塔「和光」の前にて、世 界の恒久平和が祈念される。

夕刻からは、護国の英霊への慰霊と 平和への祈りを込めて、相模薪能が 開催される。夏の宵、蝉しぐれの中、戦 没者に慰霊の黙祷を捧げた後、篝火 に映し出されて演じられる能は、観る者 を悠久の往古へと誘う。

師

鎌倉時代より続く武田流一門によっ て行われる。天長地久の式などのあと、 駿足の馬上より五色の的を射ぬき、天 下泰平・五穀豊穣を祈願する。

9月20日 例祭

寒川大明神に由緒ある日に、氏子崇敬 者が御神徳を称え、日頃の御神恩に感 謝する祭典で、献幣使が参向し厳修さ れる。また献花・献茶・献句・武道・演芸 などの奉納があり、多くの参拝者で終日 賑わう。

大正時代に宮山七町内の小祀を合祀

10月15日 人形感謝祭 お納めいただいた人形やぬいぐるみに 感謝し、祓い清める祭典。

10月17日 **神嘗奉祝祭**

神宮において皇祖天照大御神に新穀 の大御饌をたてまつる神嘗祭に併せ、 当神社でも神嘗奉祝祭を斎行、神宮を 遥拝する。

11月3日 明治祭

神社の例祭。

明治天皇の聖徳大業を景仰し、皇室 の弥栄と国家の繁栄を祈る。

9月29日 末社宮山神社例祭 11月15日 七五三祭

3歳は髪置(かみおき)、5歳は袴着(は し、宮山の氏神様として崇められているかまぎ)、7歳は帯解(おびとき)のお祝い として、これまで健やかに育ったことに感 謝し、今後の成長を祈る。

11月10日~23日 菊花展•写真展 神社の四季を題材にした写真展と錦秋 の社頭に彩りをそえる菊花展が、近隣愛 好者の協力を得て開催される。

11月23日 新嘗祭 新穀をはじめ、この年に獲れた作物を神前

に奉献し、また勤労への感謝を行う祭典。 12月14日 煤拂祭

境内の大掃除が行われ、各所の注連縄 を交換し新年の準備が行われる。

12月31日 師走大祓式並除夜祭 悪事災難を祓い清めて、やがてくる新し い年の幸福と繁栄を願い行われるもの で、全国から氏子崇敬者の人形が納め られ祓いをうける。